

**1月5日 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会  
倉原将さんが優勝を報告**

倉原将さん(下赤星出身)が第44回日本クラブユースサッカー選手権大会で優勝を果たし、市役所を訪問しました。倉原さんはサガン鳥栖U-18に所属しゴールキーパーとして活躍。本大会では勝利に貢献し見事日本一に輝きました。



倉原さんは「今後は大学へ進学し、さらに努力してプロサッカー選手を目指して頑張ります」と抱負を述べました

**1月10日 新春富出分区「もぐら打ち」「どんどや」  
五穀豊穰・家内安全を願って**

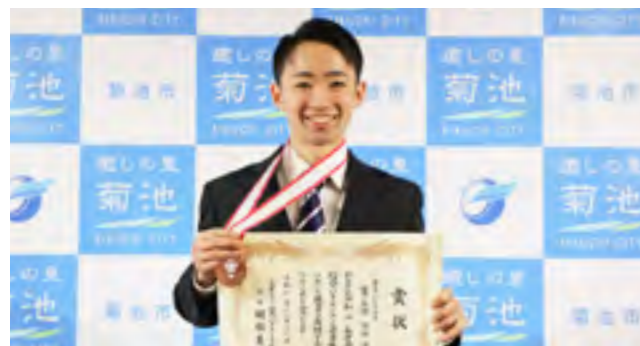
富出分で子どもたちが家を回り、掛け声とともに力強く地面をたたき、もぐら打ちをしました。また、同日に「どんどや」も実施。「パン」と竹の割れる大きな音とともにどんどやの火が勢い良く燃え上がりました。



富出分の稲田壽昭さんは「古くから続く伝統行事をこれからも継続していきたいですね」と話しました

**1月13日 第74回全日本総合バドミントン選手権大会  
田中湧士さんが男子シングルスで3位**

全日本総合バドミントン選手権大会の男子シングルスで田中湧士さん(北原出身)が3位に入賞し、市役所を訪問しました。田中さんは限府小3年時からバドミントンを始め、現在は日本大学(3年生)で活躍しています。



本大会では準決勝で桃田健斗さん(NTT東日本所属)に惜しくも敗れましたが、見事3位入賞という輝かしい成績を収めました

**12月24日 菊池観光協会  
子どもたちにクリスマスプレゼント**

菊池観光協会が、限府近隣地区の学童保育の子どもたち約250人にお菓子を配布しました。子どもたちは突然現れたサンタに驚きながらも「メリークリスマス!」と話しながら笑顔でお菓子を受け取っていました。



お菓子は菊池市菓子工業組合が提供。「菊池のお菓子をぜひ楽しんでほしい」と笑顔を見せる竹森啓充菊池観光協会事務局長(遊蛇口)

**1月5日 穴川菅原神社  
伝統の穴川夜神楽を奉納**

穴川菅原神社で300年以上前から続く穴川夜神楽(市指定無形民俗文化財)が奉納されました。今年は新型コロナウイルスの影響で練習時間が少ない中、狩衣装束の神楽の他、全10座の神楽が無事奉納されました。



神楽の最後「鬼神の舞」では、鬼神の持つ竹の先の御幣を無病息災のお守りにしようと観客が奪い合っていました

**1月13日 菊池南中学校 剣道部・ソフトボール部  
大会優勝の喜びを報告**

菊池南中学校の生徒が大会結果の報告のため市役所を表敬訪問しました。女子剣道部は第58回県下中学校剣道大会を3連覇、女子ソフトボール部は第31回全九州中学生選抜大会県予選で優勝し九州大会への出場を決めています。



「九州大会も優勝を目指します」と話すソフトボール部キャプテンの上村七星さん(後列左)と「プレッシャーもありましたが優勝できてうれしかった」と話す剣道部キャプテンの荒木真歩さん(後列右)

**12月16日 連携協力への取り組みを推進  
市と日本郵便(株)が協定を締結**

市と日本郵便(株)は包括的連携協定および災害発生時における協力に関する協定の締結を実施。それぞれの人的・物的資源を有効活用し、地域福祉の向上および災害発生時の相互協力を図ることを目的に締結しました。



相互の連携の下、協働活動を推進し地域の課題に対応し市民サービスの向上や地域活性化に向けた取り組みを行っていきます

**12月20日 菊池白龍會  
きくち夏まつりへ向け清掃を実施**

菊池白龍會の25人が限府商店街の清掃活動を行いました。例年8月に行われていた「きくち夏まつり」がコロナ禍で昨年は中止に。「今後も白龍を通して地域を盛り上げたい」という思いから、ごみ拾いをしました。



白龍會の林田友和総代(富の原一)は「新型コロナが収束し、次回は皆さんに白龍の姿を見せることができれば」と話しました

**12月23日 林野庁長官賞  
菊池管内で18年ぶりに水上博司さんが受賞**

全国林業経営推奨行事における林野庁長官賞を水上博司さん(小川)が受賞。水上さんは市有林の維持管理やシイタケ栽培などの山林に幅広く携わり、有限会社化を図って従業員が安心して働ける環境を整備してきました。



水上さんは過去に産業振興功労表彰や全国林業グループコンクール林野庁長官賞などの数々の賞を受賞しています

**12月16日 倉敷紡績株式会社熊本事業所  
抗ウイルス加工の自社製品を寄贈**

倉敷紡績株式会社熊本事業所(森北)が同社のグループ企業製造の抗ウイルス加工のタオルハンカチと不織布マスクを市に寄贈。社会貢献活動の一環として「コロナ禍を乗り越えてほしい」との思いから行われました。



タオルハンカチは市内の各保育園・保育所に配布し、不織布マスクは感染症拡大防止に尽力する従事者のために有効活用します

**12月17日 瑞宝双光章  
古市利幸さんが受章**

古市利幸さん(田島一)が瑞宝双光章受章のため市役所を訪問。古市さんは35年間の教職の後、退職後は泗水町教育委員、菊池市教育委員会社会教育課人権教育指導員を務め、地域教育の発展に多大な功績を残しています。



古市さん(中央)は「大変名誉な章をいただきありがとうございます」と話し、受賞を喜んでいました

**12月23日 菊池市青年団旭志支部  
サンタから園児にクリスマスプレゼント**

市青年団旭志支部から旭志の保育園(北合志保育園・川辺保育園・新明保育園)にプレゼントが贈られました。毎年クリスマスの時期に行い、コロナ感染予防対策をした上で「今だからできることを」と実施されました。



各保育園の園児は大喜び。青年団旭志支部の下川幹太さん(高柳)は「子どもたちの笑顔を見ることができて良かった」と話しました